

早稲田大学政治経済学術院 「経済学実証分野」担当教員採用応募要領

(この文書、所定様式、および記入要領・記入例は <https://www.waseda.jp/fpse/pse/news/2017/08/04/7784/>にて入手可能です。)

1. 所属 早稲田大学 政治経済学術院
2. 募集分野 経済学における定量的実証分野（財政学・社会保障論、産業組織論、労働経済学・教育の経済学を最優先とするが、環境経済学、医療経済学、開発経済学、国際経済学、ビッグデータ分析などあらゆる経済学の定量的実証分析を対象とします）
3. 主要担当科目 本学術院大学院経済学研究科：「ミクロ経済学」「マクロ経済学」「計量経済学」のいずれか、および専門科目、研究指導
政治経済学部：基礎科目、専門科目、演習科目
その他政治経済学術院における関連科目
4. 採用人数 5名程度
5. 採用身分 教授または准教授（任期なし）3名程度、准教授（テニュアトラック採用）2名程度

*採用身分は、候補者の教育および学術研究の業績と本審査における評価をもとに決定します。テニュアトラックとしての採用の場合は、当初3年の任期付で採用し、任期2年目もしくは3年目に行われる中間審査の結果により、2年間の延長が認められることがあります。任期中にテニュア審査により適格と判断された場合は、テニュア（任期なし）教員として継続採用します。任期の延長およびテニュア審査の手続きについては第2次選考の時点で説明し、決定した採用身分とそれに準ずる給与については、第3次選考の場で本人に通知します。
6. 給与・待遇等 給与：本大学給与規定に基づきます（第3次選考にて概算を説明します）※
授業担当数：任期なしの場合は、各学期、週あたり90分6コマの授業担当、テニュアトラックの場合は4コマの授業担当を学術院の標準とします。ただし、カリキュラム運営の都合等により、担当数は学期ごとに増減する場合があります。
研究費等：個人研究費21万円/年、学会出張補助費（国内9万円/年、海外11万円/年）。その他、学内応募・申請による各種研究助成があります。
※参考：http://www.waseda.jp/seikei/files/00000000_pse-hr_wc.pdf
7. 公募対象
 - 1) 着任の時点で博士号を持つ、もしくはそれと同等以上の研究業績があること。
 - 2) 英語による担当科目講義および大学院の指導ができること。日本語による担当科目講義・演習指導もできることが望ましいが、必須とはしない。
 - 3) 経済学実証分野における研究・教育ができること。任期なしの採用では、評価の高い査読付き学術誌での論文掲載など、優れた業績を有すること。テニュアトラック採用では、応募時点でのキャリア段階に応じて生産的な研究履歴を有し将来性が高い若手研究者であること。
8. 採用予定日 2018年4月1日、または9月1日（もしくはそれ以降で合意できる日）
9. 応募方法 応募書類を以下に提出のこと。

https://www.wasedapse.jp/en/fpse1/eng_input.php

また、書式は以下からダウンロードして下さい。

<https://www.waseda.jp/fpse/pse/news/2017/08/04/7784/>

- ① [Application Category]には“Empirical Studies in Economics”を選んで下さい。
- ② [References]には、応募者に関して問合せのできる方2名の氏名、所属、職名、連絡先（E-mail アドレス）を記入してください。選考過程において、推薦状のご提出をお願いする場合があります。
- ③ [Application Documents]は以下の要領に従い、英語または日本語で記載の上、PDF ファイルで提出して下さい。
 - 1) 応募用紙 ((1) Application Form/Cover Letter) : 指定書式を用いて下さい。
 - 2) 履歴書 ((2) Curriculum Vitae) : 研究業績一覧を含むこと。研究業績には査読の有無を明記して下さい。指定書式、または自由書式でも可。
 - 3) 研究教育概要書 ((3) Additional application material 1) : 以下を全て含むこと。自由書式。
 - (3-A) 主要な学術研究業績3点の概要 (各々日本語 600 字程度または英語 300 語程度)
 - (3-B) 現在の研究および今後の研究計画 (日本語 1000 字程度または英語 500 語程度)
 - (3-C) 大学院・学部における教育方針 (日本語 1000 字程度または英語 500 語程度)
 - 4) 主要な学術研究業績3点 ((4,5,6) Additional application material 2,3,4)

応募書類は応募締切までに上記 Web 上にて提出してください。応募者には、締切後 10 日以内にメールにて受領通知が送られます。

10. 応募締切 2017年9月20日 (水) 13時 (日本標準時)

11. 選考過程 第1次選考 (書類審査)、第2次選考 (面接審査)、第3次選考 (役職者面接審査)
- ※ 第1次選考の結果は、2017年10月下旬 (予定) までに本人宛に通知します。第1次選考通過者には第2次選考の予定をお知らせします。第2次選考は11月上旬に実施の予定で、英語での研究報告を含みます。
 - ※ 第1次選考通過者には第2次選考までに、以下の書類を追加提出いただきます。
博士学位取得証明書または学位記のコピー (該当の場合)

* 問い合わせ (E-mail にて) E-mail: pse-hr-ee2018@list.waseda.jp

早稲田大学は、国際化、男女共同参画などダイバーシティの実現を推進しています。教員採用・昇進の人物審査において、国籍、性別、信条、障がいなどを理由とするいかなる差別も行わないことを申し合わせています。